

3月の凡事徹底 「礼を正す」

あっという間に2月が終わり、月日が逃げるように感じました。いよいよ3月に入りました。3月は「去る」と言われます。別れの季節であり、まず、始めに卒業式があります。礼節をもって、送り出してあげたいものです。また、3年生も立派な態度で義務教育を終了してもらいたいです。

さて、卒業式（儀式的行事）等によく使われる「礼儀」「作法」という言葉があります。辞書では「礼儀」は、相手に対して失礼にならない態度や振る舞いであり、「作法」は、生活の中で昔から決まっている“仕方”や“やり方”“決まりごと”などと説明されています。こうして考えてみると、礼儀は「思いやりや配慮の心が大事」、作法は「心を伝えるための身体的動作」なのではないでしょうか。

来週は、卒業式に向け礼儀と作法を意識して、授業に取り組んでみましょう。（あいさつや座り方などですよ）



夢をもとう！ 新しい生活に向けて

3月は1年の1年間の総まとめの月です。3年生は4月から生活環境がガラリと変わり、不安と希望に満ちた日々となるでしょう。1・2年生にとっては、生活場所は変わらないものの、クラス替えにより、担任の先生や友人関係が大きく変わる人もいるでしょう。せつかく大きな変化がある時期なので、今年度、成功したこと、失敗してしまった出来事も含め、次への活力として夢を抱いてみましょう。人は失敗から学ぶものです！ 音楽家のモーツァルトは「夢を見るから、人生は輝く」と語ったそうです。夢があるひとは、ただ単に毎日を過ごしている人より輝いているように思います。自分の夢をしっかりもち、輝こう！



嬉しい話

2月23日（土）14:10、女性の方から電話がありました。内容は「12:00過ぎ、山形屋ストアで買い物をして荷物を持って帰るとき、部活動帰りの男子生徒がさりげなく「運びます」と言い、市営住宅の2階まで運んでくれました。」ということでした。電話された方は、松葉杖をつけていたそうです。その様子を見て、声かけをし、運んでくれたのでしよう。「大変ありがたかったです。優しい生徒さんがいますね。」という言葉 最後に述べたそうです。こういう話を聞くと、心温まりますね。素晴らしい！！



※ 「嬉しい話」を久しぶりに紹介することができ、よかったです。

連絡 

この土・日を利用し、卒業式に向けて、身だしなみを整えましょう。特に髪型！